

Kerwee Feedlotでは、独自の製品基準である「Stockyard Natural Beef」基準にもとづいて、肥育牛の生産管理を行なっています。

- 1) 飼料原料には、ソルガム・大麦、小麦などの穀物原料(穀物の栄養効率を高めると共に、肥育牛の消化系に対してやさしい、スチームフレーク処理加工を行っています)のほか、大麦わら、ソルガムわら、コーンサイレージ、ひまわり種子圧搾かす、ビール粕、糖蜜、植物性油脂など、厳選した飼料原料を使用しています。



ブラッド牧場長



肥育中の当社向け肥育牛(上)
Stockman による肥育牛の健康管理(下)



- さらに、各種ビタミンやミネラルを特別に配合した、水性サプリメントを飼料に添加し、栄養バランスのとれた自家配合飼料を肥育牛に与えています。
- 自家配合飼料は、飼料・栄養コンサルタントによる設計で、肥育牛は健康的に肥育されています。
- 2) 肥育牛には、肉質が柔らかいことで定評のある**アングス種**(豪州アングス協会がアングスと認定する認定基準に準ずる)のみを使用し、200日以上穀物肥育を行っています。
 - 3) 肥育牛に与えられる飲み水は、**地下394m**からくみ出された安全な地下水を使用しています。この地下水は、定期的に水質検査を行い、汚染がないことを常に検証しています。
 - 4) フィードロットでは、常に、肥育牛に対して、「健康第一」の、きめ細かな健康管理を行っています。

全ての肥育ペンには、豪州の強い紫外線や暑熱ストレスから肥育牛を守る為に、**日除けを設置**しています。肥育牛は、強い紫外線や直射日光を避けるためにこぞって日除けの下に集まり、日陰で涼んでいます。

私たちStockyardのスタッフは、「安全で安心」、「高品質でおいしい」Stockyard Natural Beefを、皆様にお届けすることを誇りとしています。

**生産者と消費者を、
食卓を通じてつなぐ**

それが私たちの
新しいチャレンジです。

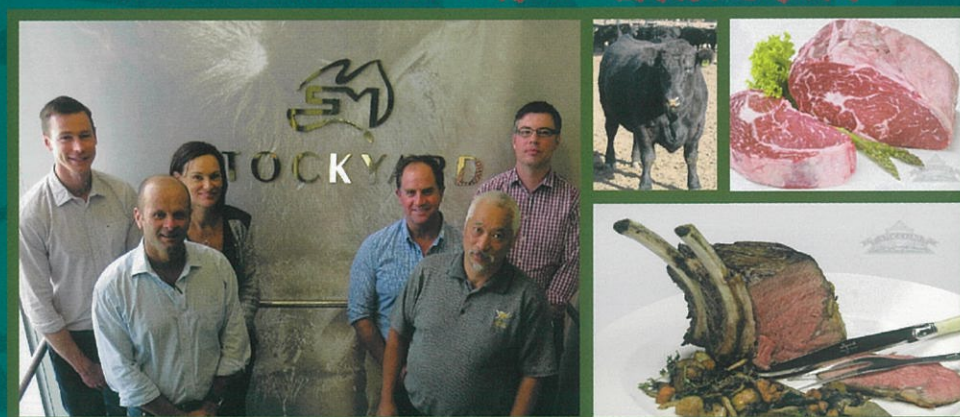


Kerwee Feedlot のスタッフ

STOCKYARD NATURAL LONGFED BEEF



**独自のナチュラル基準
AUS-MEATによる第三者認定取得**



"STOCKYARD NATURAL LONGFED BEEF"とは

- 成長ホルモンを一切使用していません。
- 抗生物質やその他の治療薬剤は一切与えていません。
- 遺伝子組み替え飼料を一切使用していません。
- 100%植物性飼料を使用しています。
- 有機塩素系殺虫剤の残留物及び抗生物質を一切含まない飼料のみを使用しています。
- 200日以上穀物肥育
- 肉質のやわらかいアンガス種を使用しています。

FEEDLOT周辺において、農薬・化学肥料を一切使用していません。FEEDLOTの周囲には、耕作地・放牧地を配置。耕作地においては、FEEDLOTで発生した牛糞を発酵させたコンポストを肥料として利用。

弊社では、上記の弊社独自のナチュラル基準を定めています。ナチュラル基準を遵守するとともに、定期的に認証機関であるAUS-MEAT（オーストラリア食肉畜産基準統一局）による審査を受け、**"STOCKYARD NATURAL LONGFED BEEF"**を生産しております。

AUS-MEATが発行する**"ナチュラル・ビーフ認定証書"**が、弊社製品の安全性を保証しているのです。



AUS-MEAT 発行のナチュラル・ビーフの認定証書

"STOCKYARD NATURAL BEEF"はここで肥育しています

"STOCKYARD NATURAL BEEF"は、豪州クイーンズランド州南東部に広がるダーリング・ダウンス穀倉地帯にあるKerwee Feedlot(カーウィー・肉牛肥育場)にて、穀物肥育を行っています。

ダーリング・ダウンス穀倉地帯は、肥沃な黒土で覆われ、クイーンズランド有数の大穀倉地帯と呼ばれています。

ここでは、夏季・冬季と年間を通じて、ソルガム、大麦、小麦等の飼料穀物が大規模に生産されており、肥育牛に与える穀物飼料原料を潤沢に確保することができる、最高の立地条件を兼ね備えているのです。



(Kerwee Feedlot)[®]

**カーウィー・フィードロットは、
当社Stockyard社の100%子会社です。**



フィードロット外観全景 (上)



飼料工場 (右)

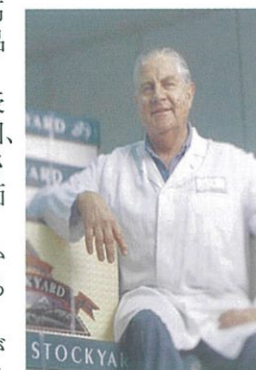
Stockyardは、1958年にロビン・ハート(現会長)によって設立されました。ロビンは、豊かな食文化の普及のために、穀物による牛の肥育事業を開始するとともに、常に豪州Feedlot産業(ALFA)のパイオニア・リーダーとして活躍して来ました。

ロビンは、Stockyard創設以来、「安全で安心な牛肉、高品質でおいしい牛肉を消費者に」という理念に基づいて高品質牛肉の製造・販売を実践してきました。

Stockyard理念に基づいた「安全でおいしい牛肉」は、豪州国内はもとより、日本、韓国、アメリカ、中国、中東諸国、東南アジア諸国、ロシア、ブラジルなど、多くの国々に輸出され、それぞれの地域の輸入企業・消費者からの格別の評価を頂いております。

ロビンが求める「安全で安心な高品質牛肉の供給、柔らかくておいしい高品質な牛肉の供給」という理念は、今も変わることなく実践されています。

現社長であるロッキー・ハートのもとで、独自の製品基準が設定され、「Stockyard Natural Beef」として高い安全性が付加されたのです。



ロビン・ハート会長